



が 10 月 1 日にオープンします

発達障害の受診希望者が集中し、その待機期間が半年以上に及んでいる医療機関の長期待機の解消を図り、発達障害児（者）とその家族が、身近な地域で、早い段階から個々の特性に応じた適切な医療や支援を受けることができる体制を構築するため、初診の申込み前や既に待機中であっても、医療の必要性や緊急度、症状等に応じて、受診先の助言・紹介や支援機関へのつなぎなど必要な支援を受けることのできる相談窓口を設置します。

「らしさ」とは、本人が生まれ持った強みや魅力など「その人らしさ」の芽を大切に伸ばす意味をこめた名称です。

【広島発達サポートセンターの概要】

- 1 対象者 発達障害の診断を希望する方、発達障害の初診待機中の方
(主に小学生までの県民及びその家族)
- 2 設置場所 広島県発達障害者支援センター
(東広島市西条町西条 414 番地 31 サポートオフィス Quest 内)
- 3 実施日時 月曜日～金曜日 9 時～17 時 (祝祭日、年末年始を除く)
- 4 相談受付 電話、FAX、メール、ホームページの「相談受付フォーム」等
- 5 支援の方法
相談受付後、相談内容に応じて心理士等の専門職が対面等でアセスメントを実施し、医療の必要性や緊急度、症状等から最適と思われる支援先につなげるとともに、待機中も家庭でできる発達支援を助言するなど、受診までの家族の不安解消を図ります。

【取材について】取材に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

- 事業所名 : 広島発達サポートセンター「らしさ」
- 住 所 : 広島県東広島市西条町 414-31 サポートオフィスクエスト内
- E-mail : sup-rashisa@f-tutuji.jp
- ホームページ : sup-rashisa.jpn.org
- 電 話 : 082-430-5050 (受付時間：平日 9:00～17:00)
- F A X : 082-427-6270



「らしさ」は診断の有無を問わず「本人が生まれ持った『その人らしさ（強みや魅力）』の芽を大切に伸ばす」という、特性を前向きに捉えることができるという意味を込めた名称です。

～発達特性気づきと支援のかけはし～

「受診をただ待つ時間」を、
「今日からできる工夫をみつけ、自分らしさをのばす時間」へ。

対象となる方

「これから発達の専門病院を受診しようか悩んでいる方」または「すでに受診予約をして、順番を何ヶ月も待っている方」のための相談窓口です。

広島県内にお住まいの主に乳幼児期～学齢期（小学校6年生）までのお子さまとご家族さま

お申し込みからアドバイスまでの3つのステップ

ステップ1 みつめる	ステップ2 みつける	ステップ3 つなげる
まずはHPや電話等で、お気軽に問い合わせをしてください。おうちや園等での様子をもとにチェックシートにてお子さまの様子を確認させていただきます。	回答内容に基づき、発達相談員がオンラインまたは対面面談を行い、お子さまに合った「具体的な関わりの作戦」を一緒に考えます。	情報をつなぎ、家庭だけでなく、関係機関での実践につなげます。 子どもの状況よりスムーズな医療や地域支援機関の連携につなげます。

「らしさ」が大切にしている3つのこと（事業目的）

1. 診断を「ただ待つだけの空白期間」にしません

現在、発達障害の専門医療機関は受診までに長い待ち時間が発生しています。「らしさ」は診断という「結果」をただ待つ時間をご家庭での「安心の準備期間」に変え、今日からできる具体的な対応アプローチを提案します。

2. 園の先生や保健師さんと「チーム」になります

子どもたちは、慣れた家庭と、教室や園所等では異なる姿を見せることがあります。双方の様子を一緒に見つめ、一貫したアプローチでお子さまを応援できるよう、関係機関との「連携」を必要に応じて行います。

3. アセスメントデータを医療機関へスムーズにボタンタッチ

「らしさ」で実施したアセスメントデータは、保護者さまの同意を得て、受診予定の医療機関（または、他の待機の少ない医療機関）へ事前に共有（ボタンタッチ）できます。これにより、病院でのスムーズな診療に繋がります。

「らしさ」でお手伝いできること

- ・ 対面やオンラインでの面談や、地域へ出向いての移動相談
- ・ お子さまの状態やニーズに即した受診先の助言及び連携
- ・ お子さまの特性や状況に合わせた、地域の身近な支援機関（児童発達支援センター等）へのご紹介
- ・ 待機期間中の、おうちや園所等での具体的な関わり方のアドバイス

広島発達サポートセンター「らしさ」

<https://sup-rashisa.jpn.org>

E-mail : sup-rashisa@f-tutuji.jp

電話番号：082-430-5050（受付時間：平日 9:00～17:00）

FAX 番号：082-427-6280

〒739-0001 広島県東広島市西条町4-14-31 サポートオフィスクエスト内

「ひとりで悩まんと、『らしさ』によってみんないね。いっしょに自分らしさをはぐくんでいきましょう。」



広島発達サポートセンター らしさ

広島発達サポートセンター「らしさ」の役割と連携について

関係機関（先生・保健師など）の皆さまの「気づき」を、診断前や待機中の「支援」に繋ぐために

発達障害の専門医療機関は現在、受診までに長い待ち時間（最長 14 ヶ月等）が発生しています。この待機期間中、ご家庭や集団生活の場で「どう関わっていいかわからず」孤立し、疲弊してしまう親子が少なくありません。

広島発達サポートセンター「らしさ」は、受診を検討されている方、また待機期間中の方を対象に、相談を受け、ニーズを整理する事で、状態に応じたつなぎ先へご案内し、待機期間を安心の「準備期間」に変えるため、保護者と関係機関の皆様が同じ方向を向いて、今日からできる具体的な手立てを一緒に見つけて実践する、広島県が設置した新しい相談アセスメント窓口です。

※「らしさ」は診断の有無を問わず「本人が生まれ持った『その子らしさ（強みや魅力）』の芽を大切に伸ばす」という、特性を前向きに捉えることができるという意味を込めた名称です。

■ 「らしさ」相談・アセスメント連携のフロー

相談受付には、必要に応じて、お子さまが通う関係機関または担当保健師との「連携同意」をお願いさせていただきます。ご家族さまと先生（または保健師さま）の双方にスクリーニングチェックシートにご回答いただくことで、客観的な現状を可視化し、今後の支援につなげます。

ステップ	おうち（ご家族さま）の動き	関係機関（先生・保健師さま）の役割
① 申込・同意	・ HP や電話等より相談を受付 その際、必要に応じて、関係機関（園または保健師）との「情報連携の同意」に同意いただきます。	・ 関係機関との連携を行う場合は、ご家族さまから「らしさを利用する」という旨の連絡を受け取ります。
② チェックシート回答	・ PC 等から、普段のおうちでの様子（スクリーニングチェックシート）に回答します。 （フォームからの入力が難しい場合はスタッフの聞き取り等で入力をお手伝いします。）	・ 送付されるコードから、園や地域での様子等について回答をお願いします。
③ 専門員面談	・ チェックシートの結果をもとに、発達相談員による面談（オンライン、対面、または移動相談）を受けます。	・ 面談の実施やアセスメント結果について、発達相談員より状況のフィードバックや助言を受け取ります。
④ 手だての実践	・ 家庭で今日からすぐ実践できる「具体的な関わり方のアドバイスを行い、家庭での実践につなげていただきます。	・ 関係機関の個別支援計画や毎日の関わりの中で、アセスメントに基づいた「集団生活での今日からできる工夫」の実践につなげます。
⑤ 医療へ繋ぐ	・ 病院の受診予約日が来た際、らしさでのアセスメントデータを医療機関へ事前に共有・引き継ぎます。	・ 医療機関での二重アセスメントを減らし、診察時間の短縮や、よりスムーズな受診・受診調整をサポートします。

📞 お問い合わせ・ご相談窓口

- 事業所名： 広島発達サポートセンター「らしさ」
- 住 所： 広島県東広島市西条町 4 1 4 - 3 1 サポートオフィスクエスト内
- E-mail： sup-rashisa@f-tutuji.jp
- HP： sup-rashisa.jp
- 電話： 0 8 2 - 4 3 0 - 5 0 5 0 （受付時間： 平日 9:00～17:00）
- FAX： 082-427-6270

広島発達サポートセンター

らしさ
rashisa

